



学校通信 NO.3

校長室の窓から

檀原市立鴨公小学校 2025・6・2

☎ (22) 2364 Fax (22) 2224



早いもので、もう6月です



気温の変化が激しい5月が終わり、じめじめした梅雨の時期に入ろうとしています。1日長い連休や行事がたくさんあったためか、あっという間の5月でした。

5月の全校朝会で、今学期のめあて「かんがえよう」を確認しながら、3年生の教室にいるアゲハチョウの幼虫の写真を見せて、「なんでだろう？」と疑問をもつこと、自分なりの予想を立ててみることを意識的にやってみようという話をしました。

アゲハの幼虫は通常5回脱皮してさなぎになります。4回目の脱皮を終えた5齢の幼虫は、それまでと全く違う見た目になります。4齢までは鳥の黒っぽいフンに擬態し、5齢やさなぎは周りの環境に溶け込める鮮やかな緑色です。とてもうまくできていますが、どこにそのような仕組みが備わっているのか、他のチョウや生き物はどうか、興味をもって調べてみると面白いことにたくさんであえると思います。大人になると、当たり前が多くなって、疑問にも感じない、けれど改めてなんで？と問われても説明できないことってたくさんありますよね？子どもたちには「チョコちゃん」みたいに、「なんで？」と思う気持ちを大切に、そこから学びにつないでほしいなと思っています。



がっこうたんけん

2年生が1年生を連れていろんなお部屋を回り、説明やクイズをしてくれました。昨年は案内されていた2年生、すっかり1年生をリードする姿に成長を感じました。



1年生を迎える会

インタビューに上手に答えていました

歯磨き指導

歯を染め出して、ブラッシングのポイントを教えてもらいました。みんなしっかり磨けていますねと言ってもらいました。



交通安全教室

檀原警察の方に来ていただき、横断歩道や踏切のコースを作って実際に歩いたり、動画で交通安全について説明していただいたりしました。3年生は自転車の乗り方や点検の仕方も教わりました。今年度は見守り隊・サポート隊の方にも見学してもらいました。



A large group of students in school uniforms are sitting on the floor of a gymnasium, participating in a group activity. They are arranged in rows, and many are looking towards the front. The gymnasium has a wooden floor and a basketball hoop is visible in the background.

また、「ちゃんへん」は本名で、自分が在日コリアン3世であること、小学生の時にはひどいいじめにあったこと、そして豪快でどんと構えていたお母さんのこと、ヨーヨーと出合って自分の世界が広がり、人生が変わっていったこと、今もものすごい努力を重ねながら新しいことにチャレンジしていることなどもお話してくださいました。歌手としても活躍されているとのこと、オリジナルのラップの歌を最後に披露してくださいました。目の前で繰り広げられる迫力あるパフォーマンスに夢中になって、あっという間の1時間でした。

YouTube でも「ちゃんへん。」さんの動画がたくさん公開されています。曲も出しておられますので、良かったら見てみてください。



学校にはいじめ防止対策推進法という法律を受けて、「いじめ防止基本方針」というものがあります。そのままでは子どもたちにはむずかしいので、子どもたちにもわかりやすいものを作り、今年も配布して各学級で話をしました。

いじめの定義や、大人は様々な立場の人が連携していじめ防止に努めること、チームを組んでいじめに対応することなどを知らせました。

鴨公小学校では、定期的に児童にアンケート（本年度第1回は実施済み）を取ったり、小さなことも積極的にいじめと認識し、校内いじめ問題検討委員会で話し合ったりして、いじめの早期発見・防止に努めています。子どもたちにも言葉で伝えることの大切さを繰り返し指導していきますが、学校で話してくれるとは限りません。おうちの方との連携も大切に取り組んでいきたいと思っていますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

ストアップじめ! かきめきっこ



いじめって?

法律では、「児童虐待^{こどもいじめ}の防止^{さくせん}に関する法律^{りつぽう}」になります。

たとえ、やっただけの人が「いじめではない」と思われず、いじめとされていると、まわりの人が「いじめではなく誤解^{ごかい}では」と思っても、これは、被害者^{ひがいしゃ}の子供も差別^{さべつ}や嫌み^{きらみ}を思い、先生や先生に絶対^{ぜったい}に反感^{はんかん}をよぶようになるためです。だから、いじめをいじめているときは、正しく先生などの大人に伝えることとても大切です。思っている、思えないことかなにもあるからです。

法律では、たたくけるなどの力だけではなく、言葉、行動、インターネットやSNSを使ったものも含まれ、心や体に痛みや嫌みを感じているものをいいます。



いじめはけつて許されることのない行為と伝える人

そして、どんなことであっても**許かしてはいけない**のです。なぜなら、心も体も大きく傷ついて、**命にかかわることもある**からです。

大人たちみんなできいじめをふせぐよ

みんなをいじめからまもる役割^{やくわい}がある。

学校の先生、市役所やこどもの人権を守るお仕事をしている人など、皆、いじめをふせいで、早めに見つけたりすることになります。アンケートもその一つだよ。

いじめは担任^{たんにん}の先生だけでなく何人^{なんにん}かの子がチームとなって、楽しんだりふだんからいじめのない学校にするために動いたりすることになります。ひどいじめの場合には、警察^{けいさつ}に連絡^{れんらく}していられている子どもを守ります。傷ついた心^{こころ}が少しでも早く元気になるように、専門家^{せんこうしや}に来てもらうこともあります。カウンセラーさんや相談員^{さうだんいん}の先生もいます。そして、みんなが安心して学校へ来られるようになります。

いじめチャッカー「かきくけこ」

か かくだやこうを

き ききつける

く くりかえしなども

け けつかをかんがえず

こ ことばやこうで

いじめを見つけたときでできること「ストアップじめ」

ス **すく**に**安全**^{あんぜん}な場所^{ばしょ}へ...安全ならばめるようにいう

ト **とくに****報告**^{ほうごう}...見たことを大人に報告

フ **伝え**^{つたへ}る...自分の心の仲間にさそう (いじめられている人が聞てくれる人)

フ **フライング**^{ふらいんぐ}をもっていじめをやるぞう!

...いじめをしない、させない

また、学校には県から月に1度、午後からスクールカウンセラーが派遣されています。児童の様子を見てもらったり、希望があれば直接児童や保護者の方の話を聞いてもらったりしています。本校は、「鴨公の子どもたちは担任だけでなく、職員全員で育てていく」ことを大切に、児童がいろんな先生に相談できるように努めています。外部機関とも連携しますので、ご相談があれば担任にお声がけください。

